

## 千葉大学大学院工学研究院教員公募

公募内容	募集職名	准教授（常勤）もしくは助教（テニュアトラック制を適用。任期5年）
	募集人員	1名
	所属	大学院工学研究院総合工学講座
	専門分野	電気電子工学分野
	求める人材	<p>① 最適化理論、計算知能、進化計算、AI、IoT、通信理論、通信システム、信号処理の関連分野の基礎理論、および電気電子工学システムを対象とした工学的応用を専門とし、グローバルな競争力をもつ卓越した人材。</p> <p>② システム数理・通信・AI信号処理教育研究分野の准教授または助教として、当該教育研究分野に関する十分な知見・見識を有するとともに、当該教育研究分野における高度な専門性を持つ研究者・技術者を育成できる能力を持つ人物。</p> <p>③ 電気電子工学全般に関する講義・演習・実験について学部学生および大学院生の指導が可能である。</p> <p>④ 当該分野の基礎研究をふまえつつ、融合領域や分野横断領域への研究展開にも意欲を持ち、さらに、本学での教育・研究・大学運営に関する業務に熱意を持つ方。</p> <p>⑤ 積極的に英語論文による研究成果発信に取り組むことができる人材。</p> <p>⑥ 科学研究費補助金等の外部資金獲得や産学連携活動等に積極的に取り組むことができる人材。</p>
	担当業務	上記専門分野に関する研究業務及び工学部総合工学科、大学院融合理工学府における教育業務。 その他、工学研究院及び本学における管理運営業務。
	担当授業	学部：電気電子工学コースにおける実験・演習等、および情報システム関連科目 大学院：電気電子工学コースにおける特別演習・特別研究等、および情報システム関連科目
	着任時期	2025年4月1日以降のできるだけ早い時期
応募資格	<p>① 電気電子工学分野で学部の教育・指導ができる。</p> <p>② 電気電子工学分野で大学院の教育・指導ができる。</p> <p>③ 電気電子工学分野の研究で博士の学位（取得見込を含む）を有する。</p> <p>④</p> <p>⑤</p>	
待遇	給与	本学の新年俸制職員給与規程に基づき支給します。
	勤務時間	原則、8時30分～17時15分。同意の上、専門業務型裁量労働制適用となります。
	休日	週休日（土曜、日曜）、祝日及び12月29日から翌年1月3日。（ただし、週休日及び祝日等に勤務を命じる場合がある）
	休暇等	年次有給休暇、特別休暇（産前産後休暇、忌引休暇等）、病気休暇、育児休業等
	任期	准教授の場合は任期なし。 助教の場合は採用日から5年間。 ・採用から3年目に中間評価を実施、5年目にテニュア審査を行い、テニュア職の採用可否を決定します。業績が優れている場合は、テニュア審査を早期に行う場合があります。
	福利厚生	労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合（健康保険・年金）に加入します。

提出書類

①個人調書（本学所定様式。以下よりダウンロードしてください。イ論文にはインパクトファクタを記載してください。）

<http://www.f-eng.chiba-u.jp/company/advertise.html>

②主要論文別刷（各3部、コピー可）

③教育及び研究に関する抱負（各1,000字以内）

④応募者について意見を求めることができる方二名の氏名及び連絡先

⑤①～④の全ての紙媒体に加えて電子媒体（MS WordファイルまたはPDFファイル）をCD-ROM、USBメモリ等で提出すること。また、作成したOSとソフト名を明記すること。

提出締切日

令和 6年 10月 25日（金） 17時必着

書類送付先

〒263-8522  
千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33  
千葉大学大学院融合理工学府電気電子工学コース長 小塚成一 宛  
※「電気電子工学コース担当教員応募書類在中」と朱書きしてください。  
※簡易書留等追跡が可能な手段で送付願います。

留意事項

- ① 応募書類は、本選考以外には使用はせず、原則として返却しません。選考後は責任をもって破棄します。
- ② 選考過程で面接を実施する場合があります（旅費は自己負担）。  
※海外在住の場合にはインターネットを利用した面接を実施します。
- ③ 教育研究業績が同等であれば、女性、外国人を積極的に採用します。

問合せ先

千葉大学大学院工学研究院（大学院融合理工学府電気電子工学コース担当）  
コース長 小塚成一  
E-mail : koakutsu@faculty.chiba-u.jp